

おくいずも流地域力活性化事業 福祉教育実施要綱

- (趣 旨) 高齢者の身体の不自由さや、障がいのある人等様々な立場の人への理解を深め、思いやりの心を持ち、自分たちにできることを考え、誰もが支え合い、助け合う社会をつくる。また、住民ひとりひとりが安心して暮らせる地域を目指すとともに、地域共生社会の実現に向け取り組むことを目的とする。
- (期 間) 通年とする。
- (対 象) 小学生・中学生・高校生、民生委員、福祉委員、企業、その他希望者

出前講座の種類	目的	体験
①あいサポート研修	誰もが、多様な障がいの特性、障がいのある方への必要な配慮、障がいの有無に関わらず共に生きる社会のあり方などを理解して、障がいのある方に対してちょっとした手助けや配慮を実践できるよう研修を行い、あいサポーターとして活躍していただく。また、障がいのある方が暮らしやすい地域社会（共生社会）を一緒に作って行くために何が必要か考える。 ※「あいサポート研修」等に取り組む企業・団体を「あいサポート企業・団体」として認定する。	<ul style="list-style-type: none"> ・手話体験を行う。 ・DVD の視聴をする。 ・ユニバーサルデザインを見る、触れる。 ・当事者の話を聞く。（※要相談）
②高齢者疑似体験	高齢者疑似体験用具を装着して、高齢者の日常生活動作を体験することにより、高齢者の身体の変化、高齢者の気持ちや介護方法を疑似的に体験する。	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者疑似体験を装着し、介助する側・される側になり、歩いてみたり、文字を書いたり、軽スポーツを行う。
③車いす体験	車いす体験を通して、障がいのある人や介助する人について理解するとともに、バリアフリー社会の実現に向けて大切なことは何か考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に介助する側、される側になり、車いす体験を行う。
④その他	福祉について学習する。	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉についての話を聴く。 ・アイマスク体験を行う。 ※要相談

